

富山高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)		授業科目	経済学Ⅱ	
科目基礎情報							
科目番号	0180			科目区分	一般 / 選択		
授業形態	授業			単位の種別と単位数	学修単位: 1		
開設学科	機械システム工学科			対象学年	4		
開設期	後期			週時間数	1		
教科書/教材	【教科書】特になし／【関連図書】マクロ経済学に関する入門レベルのテキスト						
担当教員	堂谷 昌孝						
到達目標							
①経済を理論的に見る目を養う ②理論的に考える力を養う ③経済社会は様々な繋がりによって成り立っていることを知る							
ルーブリック							
		理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1		経済を理論的に見る目を養う		経済を理論的に見る目を養う		経済社会は様々な繋がりによって成り立っていることを知る	
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要		学習目標(授業の狙い) 一国経済全体の動きに関するマクロ経済学の基礎理論を学び、現実の経済現象を理解するための基礎御知識を習得する。					
授業の進め方・方法		講義					
注意点		授業計画は、学生の理解度に応じて変更する場合がある。					
授業計画							
後期	3rdQ	週	授業内容		週ごとの到達目標		
		1週	マクロ経済学とは		マクロ経済学とはどのような学問かを説明		
		2週	国民経済計算 その1		GDP(国内総生産), 消費, 投資などの説明		
		3週	国民経済計算 その2		GDP(国内総生産), 消費, 投資などの説明		
		4週	国民経済計算 その3		GDP(国内総生産), 消費, 投資などの説明		
		5週	消費と貯蓄 1		消費と貯蓄はどのように決まるかを説明		
		6週	消費と貯蓄 2		消費と貯蓄はどのように決まるかを説明		
		7週	消費と貯蓄 3		消費と貯蓄はどのように決まるかを説明		
	4thQ	8週	需要誘導型モデル 1		GDPはどのように決まるかを説明		
		9週	需要誘導型モデル 2		GDPはどのように決まるかを説明		
		10週	需要誘導型モデル 3		GDPはどのように決まるかを説明		
		11週	投資		投資はどのように決まるかを説明		
		12週	IS曲線		財市場の均衡について説明		
		13週	貨幣需要 1		貨幣の役割とその需給の説明		
		14週	貨幣需要 2		貨幣の役割とその需給の説明		
		15週	LM曲線, IS-LMモデル		貨幣市場の均衡と, 財・貨幣市場の同時均衡に関する説明		
16週	期末試験						
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	100	0	0	0	0	0	100
基礎的能力	100	0	0	0	0	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0